

1

音声同人サークル LOVIP

2

アンコールは鳴り止まない① 本編

脚本

凶兎凶

5

7

6

4

アンコールは
鳴り止まない

8

【アンホールは鳴り止まない】

9

キャラ

10 ※水科光輝(みずしなこうすい)→18歳

11 天性の美声、ダンスの才能を持つ男性アイドル。本来は気弱で子供のような癪持ちで、人に依存しやすい体质。しかしアイドル時はチャラい女たらしのようなキャラクターになる。

13

14 幼少時代、児童養護施設に預けられていた水科。彼が8歳の頃、公園でボンヤリしているところを、暗い表情と、あまりのイケメンぶりにマネージャー(ヒロイン)が保護。自分が勤務していた事務所Aの養成所に入れます。水科とマネージャーとは幼い頃から公私を共に過ごしてきた過去がある。昔、マネージャーの事を「ネエネ」と言つて呼んでいた。が、アイドルデビュー後、人の前ではマネージャーと呼ぶように徹底されている。

19

設定

20

21 ※トラック1 前田謙

22 事務所Aを退社した水科とマネージャーであるヒロインが、カフェで話す場面。

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

39

01. 「Kadsura ただ一度だけ会いたくて」～喫茶店。水科のアイドル活動復帰決定～

- 40 喫茶店にて、ヒロインが入店
 41 (ヒロインを見つけて)
 42 あー…マネージャー…いわんわー…
 43
 44 (汗だくのヒロインを見て、軽く笑う)
 45 へ、ふふ。……マネージャーったら、随分怠いできたんだね？お疲れ様。
 46
 47 ……一週間ぶりくらい？元気そうで良かつた。
 48
 49 ん？…ああ、そんなに待ってないから、余り気にしないで？
 50 …それより、俺の方こそ先に色々頼んじゃつて、ごめん。
 51
 52 ……そうだ、マネージャーは何飲む？のコーヒーが好きつて、前に言つてたよね？……
 53 コーヒーにする？
 54 ん、了解つ。俺もココアのおかわりあるね？…。
 55
 56
 57 (店員に呼びかけ)
 58 あ、すみません！
 59
 60 ※ヒロイン「あの、話…」
 61
 62 へ…ああ、そうだよね…？話がまだだよね…。
 63
 64 ……でも、話を始める前に、ちょっとだけ時間をくれないかな…。
 65
 66 ※ヒロイン「どうしや？」
 67
 68 へ、うーんと、それは、えつ…。……なんて言うか、俺も少しだけ、心の準備がしたいな
 69 あー…。
 70
 71 ……だから、話は飲み物飲み終わった後じや、ダメかな…？
 72
 73 ※ヒロイン「そういう事ね、大丈夫だよ」

- 74 つ、良かつた。…ありがとう、マネージャー。
- 75 76
- 77 ……なら、話はゆっくり飲み物を飲んだ後に…落ち着いて話そうか。
- 78 79 ん、ん、んつ……。はあー、美味しい……。
- 80 81 ひ……のドリンク、何頼んでも美味しいね！
- 82 83 ……マネージャーのコーヒーは、どんな感じ？
- 84 85 ※ヒロイン「ええ、美味しいわ」
- 86 87 そつかー、美味しいなら良かった！……なら次は、俺もコーヒーにしようかなー、なんて…。
- 88 89 つ……えつと、こつまでも誤魔化してたら仕方が無いからが、そろそろ本題に入るよ…？
- 90 91 ……今日、マネージャーが俺をわざわざ呼び出してまでしたい話って…一体何の話なの？
- 92 93 ……俺、突然ユニット抜けては、事務所も勝手に退所した、とんだお騒がせ人間なんだよ？
- 94 95 ……マネージャーはそんな奴との会話で、貴重な休日を潰しちゃつてもいいわけ？
- 96 97 ※ヒロイン「そんな、思つてもない事を言わないで」
- 98 99 ひ……本心じゃないで、何でそう思うの…？…俺、嘘ついてねょょに見えるわけ？
- 100 101 え……？顔に出てるつて…マジで！？…俺、マネージャーが来てからずっと、ニヤケつ
- 102 103 ぱなしだったの…………？
- 104 105 ひ……あー、何か……。……何かそれ、すげー恥ずかしい……。
- 106 107 ※ヒロイン「なら、食べて良かつたと思つてくれね？」
- 108 109 ひ……、ハハハハハ……。

- 110 へ、あう……。う……はいはい、そうじゃよやうじゃよー。
- 111 112
- 113 ……俺、マネージャーとまた会えるのが嬉しくて、本当に楽しみで……。だから今日も、一
114 時間くらい前にここに来ちゃつたってわけ…。悪かったですねーだ…。
- 115
- 116
- 117 う……マネージャーたら、そんな笑わなくていいだろーへ…あー…。
- 118
- 119 ※3秒の間
- 120
- 121 う……ほん、ほん。……じゃあ、本題に入るよ?
- 122
- 123
- 124 ……今日、マネージャーが俺を呼び出してくれでしたい話って、一体なんの話?……やつぱり
125 ユニット、上手くいくてないとか?
- 126
- 127 そつか、ユニットの話じゃないんだ…。……なら一体何だらう?俺、あんまり思い付かないん
128 だけど…。
- 129
- 130 ……あつーもしかしてあれから、マネージャーへの風当たりが強くなつたとか…!??…ね
- 131 ん、そんなんじやないよね…?.
- 132
- 133 う……そつか、良かつた…。
- 134
- 135 ……めしやんな事になつてたら、俺、あつもまた…。
- 136
- 137 ※ヒロイヤ「えいしたの?」
- 138
- 139 う……つづく、何でもない…。
- 140
- 141 ……かぶ、ユリットの話でも事務所の話でも無いなら、本当に何の話なの?
- 142
- 143 ……後輩への伝言とか、引継ぎとか?…それとも、今度のライブの話?…いや、それとも
- 144 なあ…。
- 145

- 146 ※ヒロイン、遮つて『「あのね、私も事務所を辞めたの」』
- 147
- 148 ……え?・マネージャー・事務所、辞めたの……?
- 149
- 150 つ、そりゃあビックリするに決まつてるでしょ…………?だって、マネージャーが事務所辞め
- 151 る理由なんて、何一つ無かつたじゃん……!
- 152
- 153 ※ヒロイン「お、落ち着いて?」
- 154
- 155 つ、だつて落ち着けないつて!そんな話聞いて……!
- 156
- 157 つ……何で…何で辞めたの……?マネージャーに、事務所を辞める理由ができたって
- 158 いうの……?
- 159
- 160 ※ヒロイン「そんなに心配してくれてたなんて思わなかつた」
- 161
- 162 つ、当たり前でしょ!・マネージャーの事、心配に決まつてるじゃん……!
- 163
- 164 つ……何で?やつぱり俺がした事の責任…マネージャーが取らなきやいけなかつたわけ
- 165 …?
- 166
- 167 ※ヒロイン、遮つて『「違う、違うわ。私は自分の意思で辞めたの」』
- 168
- 169
- 170 つ……それ、本当に本当なの……?事務所やめてきたのは、本当にマネージャーの意思だつ
- 171 たんだよね…?俺に気を遣つて置つてるわけじゃ、ないよね…?
- 172
- 173 ※ヒロイン「ええ」
- 174
- 175
- 176 つ……分かつた…。まだ納得出来てないけど……マネージャーがそう置かへなら
- 177
- 178 …俺はそう受け取るね…?
- 179
- 180
- 181 ……今日、マネージャーが話したかったのは…」の話だつたんだ?

- 182
- 183 ※ヒロイン 「それもやうだけど、違うよ」
- 184
- 185 「え？…～これ以外にも、話があるの？」
- 186
- 187 「……んー、それなら…再就職の話とか、お金の話？」
- 188
- 189 「……あ？、それともおしゃかして、マネージャー…結婚するとか？」
- 190
- 191
- 192
- 193 ※ヒロイン 「あー一度、ソロヒョウアイドルに戻つてしまふの」
- 194
- 195 「……ふへ～もう一度戻つて来て欲しいって……俺が、芸能界に？」
- 196
- 197
- 198 「……マネージャー、それ…本気で戻つてゐわけ？」
- 199
- 200 「あーん……あー一度、ソロとしてアイドルに戻る…ね。
- 201
- 202 「あーん……やうこう事なんだね？」
- 203
- 204 「……マネージャーは俺の為に、わざわざ事務所まで。
- 205
- 206 ※ヒロイン 「ふふ、ダメかしら…？」
- 207
- 208 「……ありがとう、マネージャー。…その気持ちは、とっても嬉しいよ？」
- 209
- 210 「…じゅ、マネージャーは分かってる…？」(少し溜め)「俺、もう一度アイドルとして戻るには、かなり厳しいと思つんだけど」
- 211
- 212
- 213 ※ヒロイン 「そんな事ないよー。」
- 214
- 215 「…。そんな嬉しい事言つてくれるの、今はマネージャーだけだよ…？」(ありがとうございます)。
- 216
- 217

- 218 ……でも俺、今はネットでリアルじゃ、かなり評判悪いんだよね……」
- 219
220
221
222 ……「身上の都合なんて理由で、説明もなくグループ脱退しちゃったし、初めてのワンマン
- 223 ライブに穴开けるし、ファンにもグループにも迷惑かけたし……」
- 224 ……だから、俺を待ってる人なんてもう居ないし、今更ソロに戻って活動したとしても、も
- 225 う見向きもされないと思つんだ……」
- 226
227
228
229
230
231
232
233
234
235
236
237
238
239
240
241
242
243
244
245)
246)
247
248
249
250
251
252
253

- 254 ………………でも、そんな自分達の楽しみだけの為に、
255 マネージャーを苦しませるなんて事……俺には出来なかつたから、だから……（後の『』葉
256 はヒロインに遮られる）
257
258
259
260 つ……………そうだね？・また違う事務所に入り直せば……もう一度アイドル出来るかもしれないけ
261 ど…。
262
263 じゅ、あハジリの事務所も拾つてくれないよ、俺みたいなダメなやつ…。
264
265 ※ヒロイン 「新しい事務所は、あハ手配済みだよ」
266
267 へ、え…～…あハ別の事務所に、手続き済み……？
268
269 ※ヒロイン 「ええ、しかも大手の××事務所よ」
270
271 エヘ、えひ…～…しかもその事務所って、今かなり大手の所じゃん……。
272
273
274 ……何で～…まあ俺、戻るなんて「」してないのに…！
275
276 ※ヒロイン 「ええ。でも水科教君は、必ず芸能界に戻つてくる存在だと思っていたから、ユーリ
277 ットにいた頃からかなり強引に売り込んだのよ」
278
279 つ…ええ…～…ユーリットにいた頃から売り込んでたなんて、知らなかつたよ…～…マネージ
280 ャー…～…は、強引過ぎや…。
281
282
283 ……それじ、こやなりそんな事言われて、俺が簡単に「はい戻ります」って思つてた
284 の…～…?
285
286 ※ヒロイン 「え、うかが？」
287
288 そ、うだよ…～…だつて…俺が戻らないって言つたら、マネージャーはいっすねつめりだつた
289 わけ？。

- 290 (自分で語って気が付か、やめてしまったるつもりに)……あー。
291
292
293 ……へ、いや、だって…その…………いれば、えへん、そのへ……
294
295 ……だって、そんなの…………まるで俺が復帰したがってる事、見越してたみたいじゃん…。
296
297 へ……マネージャーや…?俺がマネージャーの頼みを断れない事、知つてていうしたんで
298 しゃ……?
299
300 ……“あら~。ずねこよ、マネージャー…。……でも俺、大好きだよ…マネージャーの、そつ
301 いう所。
302
303 ※ヒロイン「水科君は、どうしたい?」
304
305)
306 へ……。じうしたいひにわれても、もう戻るしか、他に道はないでしょ?
307
308 へ……やねよ俺…。…やつてみせぬよ、マネージャー。
309
310 うん…俺、もう一度、アイドルとして頑張ってみるよ。
311
312 ※ヒロイン「本当?」
313
314 ……うん。だって、俺を信じていよいよしてくれたマネージャーの好意と、最後のチャンス…。
315 絶対に無駄にする訳にはいかないからね。
316
317 ……ねえ、マネージャー…。俺、マネージャーと出会えた事、運命だと思つてるんだ…。…
318 だから俺、一生マネージャーの為に頑張るよ。
319
320 ……それで名前の通り、光り輝ける様なアイドルに…マネージャーの誇りになる様な、一番の
321 アイドルになつてみせる。
322
323 ……だからマネージャーも、俺の事…最後まで信じ続けて?……もう何があつても、俺だけ
324 のマネージャーでいるつて、約束して?
325

- 326 ※ヒロイン 「約束するよ」
- 327 ※3秒の間
- 328
- 329 へ、ありがとーーー。
- 330 ……俺、これから先何があつても…マネージャーだけのアイドル、水科光輝でい続けるから
- 331 ね…。
- 332
- 333 (途中で昔の呼び方「ネュネ」で呼んでる事に気づいて、言いやめる感じ)、
- 334 ……だから、ヌ…
- 335
- 336 マネージャーも、どうかずつとずつと、俺だけのマネージャーでいてね?……約束だよ。
- 337
- 338
- 339
- 340
- 341
- 342
- 343
- 344
- 345
- 346
- 347
- 348
- 349
- 350
- 351
- 352
- 353
- 354
- 355
- 356
- 357
- 358
- 359
- 360
- 361

※1 メラツクから半年くらい経過。光輝はキャラ変してソロとして成功、チャラい感じのキャラクターを演じてる。ヒロインへの依存度が高くなっちゃった。

362

ヤラクターを演じてる。ヒロインへの依存度が高くなっちゃった。

363

364

02. 「挨拶 線香花火」

～ライブ終わりは甘えたヒロインだけだよ…?

365 ※ライブ終わり

366

367 あ、どーゆーありがとうござまーす、ありがとうござまーす……。

368

369 …ん? ああ、そつすね…ああ、はい。…はい、それ…。

370

371 ※楽屋に入る

372

373 ひ…マネージャー!

374

375 ひ、ただいま、マネージャー! …挨拶回り、お疲れ様!

376

377 ねえ、マネージャー疲れてない…? 辛くない…?

378 ……ほらほら、早く座つて座つて?

379

380 ねえねえマネージャー、ライブ見てた? 歌どうだつた…?

381 ……最後のバク宙、上手く決まつたでしょ? ……ねえねえどうだつた? ちゃんと見ていく

382 れた?

383

384 えー? いいじゃん、ハグくらい…。

385

386 ……俺、最初から最後まで、マネージャーの為にライブ頑張つたんだよ? ……それなのに、少し抱き着くくらいダメなの…?

388

389 ……あーそれとももしかして、俺、汗臭いとか! ? それなら今すぐ離れるけど…

390

391 ※ヒロイン「いや、それは大丈夫だけ…」

392

393 ……汗臭くない? 大丈夫?

394 (ホッとした息を吐く)

395 つ…はあ、良かつたあ…!

396 ……あー、余計な心配しちゃつたじゃん、マネージャーのいじわるー。…へ、ふふ…

- 397
398
399 んー…、マネージャー…(匂ふを2回すんすん嗅ぐ)
400 ん、ん…(匂ふを2回すんすん嗅いだ後、更に1回長く嗅ぐ)
401
402
403 ※ヒロイン 「何してるの~」
404 ん?何してるの~?……んー、そうだね…?
405
406 ……マネージャーが、挨拶回りで変な男に触られたり、言い寄られたりしてなかつたかなつ
て…確認?
408
409 ハ、あよひふー……逃げなこじよ、マネージャー。
410 ……俺は、マネージャーの事が心配だからしてゐるのに、酷いよ…。
411
412 つ……。もうと周りを見うとか、距離感を考えうとか……最近のマネージャー、口を開けば
413 そればつかじやん…。
414
415 ……何で?ソロになる前はホーミー、一番に「良かつたよ」ハヤ…「お疲れ様」つて伝えに来
416 てくれたのに…。
417
418 なのに最近のマネージャーは挨拶回りばつかで、俺の話…ロクに聞いてくれないじやん!
419
420 つ……何で?俺…ダメだった?下手つぴだった?……だから俺のマネージメント、わづ
421 したくなくなつちやつたの…?
422
423 ハ、ほんま……ほんとに、ほんと…?
424
425 ……俺、マネージャーの中で、一番のアイドルになれりふ~…一番の男に、なれりふ~。
426
427 ※ヒロイン 「ハム、一番だよ」
428
429 つ…やつか、良かつたあ!……ありがと~、マネージャー!。
430
431 ……そ、うだよね、マネージャーが俺の事避けるだなんて、絶対にありえない…。
432 ……マネージャーが俺の事疎ましがるだとか、見捨てるだとか…そんなの絶対の絶対にあり

433 んなこよね、 そだよね…。

434

435 ……あー、何だか心配して損したあ……ねえねえマネージャー、良かつたらいの後一緒に
436 や…。

437

438 ※スマホの着信音

439

440 …。今更呼び出しどか、タイミング悪いんだよ…最悪。

441

442 ※電話に出る

443

444

445 ……ば、社長、なにがありましたか？

446

447 …あー、了解です！その挨拶、俺も今すぐ行かなきやいけないんじゅよね？……分かりまし

448 たー今控え室にいるんで、すぐそつわ行きます！

449

450 ※電話を切る

451

452 ……はあー。どうせ呼び出された時は思ってたけど、だるいなあ……。

453

454 ※ヒロイン「社長から？」

455

456 ……ああ、うん…。何か社長から呼び出されたから、ちょっとだけ行つてくね…。

457

458 ならマネージャー、俺、ちょっと行つてくるね！

459

……帰りはマネージャーの車で送つてつづね？約束だよ？

460

461

462

463

464

465

466

03. 「Solero」～「入りきりの車内①俺とマネージャーは「トライアル」と「スタッフ」～」

467

※（ヒロインは光輝の送り迎えを他の人に任せ、一人で車に乗って帰ろうとしている。光輝はヒロインの車に乗り込もうとしている）。

469

※ヒロイン、一人車で帰る。車のエンジンをかける

471

※水野光輝がヒロインの車に駆け寄る音

472

※車のドアを勢いよく開け、車に乗り込む

473

474

「……はあ、はあ、はあ……。

475

476

「……マネージャー……？……俺、帰りはマネージャーに送つて貰うつて、やつや॥話つてたよ

477

ね……？……なのに、何で一人で帰ろうとしてるの……？……忘れちゃったの？俺との約束。

478

479

※ヒロイン「え、どうして他の人に送つて貰わなかつたの？」

480

481

「……何じうしてつて、それは俺の台詞でしょ……！？」

482

……マネージャーこそ、何で俺を置いて先に帰ろうとしたわけ……？説明してよ……。

483

484

※ヒロイン「だつて、もう違う男性に送つて貰つてゐるやうに頼んでいたもの…」

485

486

「、男のスタッフに頼んだつて、何でそうやつて他の人に押し付けるの……？」

487

……俺、帰りはマネージャーに送つてやらひたかったのに！

488

489

※ヒロイン「えいしてそんなんに…」

490

491

「……だから、まずは俺に説明してつて貰つてるじゃんー。(腰尾強めに)

492

493

※ヒロイン「話す、話すわ……だから、大きな声なだめよ」

494

495

「……あ、ああ、そうだよね…。……流石にもう遅いし、怒鳴ると近所に迷惑か…。

496

497

なん……」のおお車の中で話そう…？それでいいね？

498

499

んつ…。

500

501 車…出しゃ。

502

……今日はマンシヨンに帰るから、俺の直通りに運転してね?…頼んだから。

503

504

505

506

507

508

509

510

511

512

513

514

515

516

517

518

519

520

521

522

523

524

525

526

527

528

529

530

531

532

533

534

535

04. 「Give me!Snowdrop!」 ~|人のやうの押忍②水科の癪癩が…~

- 536 ※車で移動中の「」人
537 ※時間経過。車中での会話が続いてる。
538
539 …やーん、こーのマネージャーだとして、一緒に車に乗つて勘違いされたら良くない、
540 か…。
541 ……それで、違う奴に俺の送りを頼んだんだ。
542
543 ※ヒロイン「怒つてる?」
544
545 ん…? 「怒つてるか」 つて…見れば分からない?
546
547 ……ああ、やい、右に曲がつて。
548
549 ……俺さ、マネージャーと一緒に帰れるからつて…あれからも挨拶回りとか色々頑張つて
550 たんだよ?
551
552 …それなのに、ふと帰つたらマネージャーの車は無いし、先に帰つたなんて言われる
553 し……。だから俺、送つてくつて言われたの無視して、駐車場に行つたわけ…。
554
555 …そしたらマネージャーが一人で帰つたとしてるの見えたから、思わず駆け付けてドア開
556 けたの。
557
558 ……ああそい、信号で左に曲がつて。
559
560 …ねえ、マネージャー、正直に言つて…?
561 ……なんで最近のマネージャーは、俺に冷たい態度ばかり取るわけ? (少し暗く) ……俺、自
562 分の知らない所で、マネージャーに迷惑とかかけてたかな。
563
564 ※ヒロイン「何おしてないよ、ダメ…」
565
566 ……やうだよね? 俺、何おしてないよね? ……なら、何で急に冷たくなつたの?
567
568 ※ヒロイン「周りに、距離感を考えると注意されたの」
569

570

え…? 注意されたつて……何を?

571

572

573 ※ヒロイン 「マネージャーとそのアイドルの距離感じじゃない、近過ぎると言われて…」

574

575 ……俺とマネージャーの距離が、近過ぎる?

576

577 へ…………何だよ…何だよそれ!

578 ……そんなの、そんなのは周りに関係ないじやん……

579

580 ※ヒロイン 「でも、仕事の人に言われた事だから…」

581

582 へ…だって、俺達は俺達でしつかり仕事になしてるじやん……距離とかそういうの、わざわざ部外者が口出してくる事じゃないじやん…!

583

584

585 ※ヒロイン 「そんな事言うのじゃないわ」

586

587 へ、はあ…? 何でマネージャーは、そんな奴らの味方するわけ!?

588

589 ……あやかマネージャーも、ずっとこのままの状態だなんて言わないよね…!?

590 ※ヒロイン 「それは、分からぬ…」

591

592

593 へ…意味分かんない、意味分かんないへ…!

594

595 ……何で! ? 何で周りのヤツらに少し言われただけで、急に俺への態度変えちゃうわけ
596 ……? 何で、ずっと近くにいた俺よりも、そんなどうでもいい奴らの言う事を優先しちゃう
597 わけ…?.

598

599 ※ヒロイン 「でも、仕方がないの…」

600

601 ……仕方がないとか意味分かんないよ…!

602

603 ……マネージャーにとつて俺は、そんな簡単に切り捨てられる存在だったわけ!?

604

605 へ…!

- 606 へ、うー…。
- 607 へ、仕方ないな…。取り敢えず静かな所まで案内するから、何を車に車飛ばして…頼
- 608 むから。
- 609
- 610
- 611 (ラブホを指せしと、淡々と)
- 612 …ああ、やつと着いたね?…じゃあいいと、へいと車入れて?
- 613
- 614 ……や、何…?…夜で静かなんといふいたる、ラブホ位しかないやしょ?…ほん、早
- 615 く車入れてよ。
- 616
- 617 ※ヒロイン 「詰をするつい…」
- 618
- 619 うん、勿論ちやんと、話はあるよ?…でも俺の家はマズイし、明るい所に停めるのも良くな
- 620 いだしょ?
- 621
- 622 ……それに、今俺がこうして車に乗つてゐるも、マネージャーの周りの人に言わせたら、距
- 623 離が近過ぎるんだよねえ…?
- 624 ……だつたらまた何か言われる前に、早く入つた方がいいと思つけど?
- 625
- 626 へ、やや…良かつた。
- 627
- 628 ……これでしばらく、一人のあつて話がでかるね? マネージャー…。
- 629
- 630 へ、ああ…「めん。……何か、これまで話すとなぬと、あんまり頭が働かなくて…。
- 631 ……話したい事は沢山あるんだよ~。でも、それを直接聞くとなぬと、何だか怖くて…。
- 632
- 633 ※ヒロイン 「明日も朝からスタジオ入りで早いし、何も今日全部話し合わなくていい…」
- 634
- 635 へ、何…?そんなに結論を急がないといけない事なの?」の話つて…。
- 636
- 637 …やつは一人で悩んだり、ゆづくり考へないといけない話じやなかつたの…?。
- 638
- 639 ※ヒロイン 「違うよ、やつはいつもやつじゃ…ただ、明日に響いたら水科君が大変でしょ?」
- 640
- 641

642 へ、明日の仕事が早いって事くらい、俺だつて分かって言つてるよー。

643 ……それと、マネージャーは、俺本人よりも俺の仕事の方が大切ってわけ……？

644

645

646 ※ヒロイン 「そういう事じゃないよ、勿論水科君の方が大切だよ」

647

648 つ……それ、ほんとの……ほんとに、仕事より俺の方が大切って、言つてる……？

649

650 ※ヒロイン 「ええ、本当よ」

651

652 つ……ほんとにほんと……？

653 ……俺が面倒臭いからって、嘘ついてないよね？

654

655 ※ヒロイン 「本当にだよ」

656

657 つ、そつか、良かつた……本当に良かつたあ……！…………ありがとう、マネージャー……！

658

659 はあ、良かつた……ホントにホントに良かつたあ。

660

661 ……俺、マネージャーに嫌われるくらいなら、死んだ方がマシだと思つてた。

662

663 でも、マネージャーだって……ホントは俺と距離を取りたくないのに、嫌々周りの指示に従つ
664 て、俺と距離を取つてたんだよね？

665

666 ……優秀だからって、可哀想なマネージャー……。今日は、俺がマネージャーの事、沢山
667 慰めてあげるからね……？

668

669 (唇を離し、ヒロインを抑え込んで)

670 つ、んんっ……！

671

672 はあ、はあ……。つ……やだよ？今日は俺……絶対にマネージャーの事、逃がさない……。

673 ……だつて俺、今晚いやつてマネージャーと一緒にいる為に……今回のライブも、強化合宿

674 も、レッスンだつて頑張つてあたんだよ……？

675 だから久々に、触つても……いいよね？

676

677 ……んっ

- 678
679 はあ、はあ……。
680
681 つ……あのね、マネージャー……。俺がアイドルやつてるのは、全部マネージャーの為…。
682 ……歌うのも、踊るのも、笑うのも…。全部全部、マネージャーの為なんだからね。……だ
683 から、それを忘れないで…?
684
685 ※キス
686
687 ※ヒロイン「いんな、所で…」
688
689 つ、大丈夫…。俺達以外の車は無いし、こんな暗い駐車場なんだから、誰も写真なんて
690 摄りやしないよ…。
691
692 ……でも恥ずかしいなら、いつしも俺のタオルで…目、塞いであげる。ほら…。
693
694
695 ※タオルで目を覆い、縛る
696
697 ね?タオルで目隠し……。これなら大丈夫でしょ…?…………んつ
698
699 ん?……やーだ、やめてあげない…。
700 ……こつもはマネージャーの言う事聞いてるけど、今日は俺の言う事、聞いて貰うんだから
701 ね…。
702 ん….
703
704 つ、ふふ……マネージャー、今日は大人しめのブラなんだね?可愛い…。
705 ……でも、全部脱がしちゃうから意味無いか。
706
707
708 ん…。まだ軽くキスしてただけなのに…乳首、めり固くなつて、コリコリしてるね?
709
710 つ、ふふ…。ほら…キスされただけで、ビクンって震えた可愛い乳首…沢山舐めてあげる
711 ね?ん?…
712
713 つ、凄い声…。マネージャー、俺としてない間、一人でオナニーしてなかつたの…?体、

- もう凄く敏感になつて、指先で撫でられただけで、ビクビクしてんじゃん。エッチだなあ…。
714
715 ん……
- んう…? 田隠しやれくるから…? 田隠しやる? そんなにかわいふーの? んん? …
716
717
718
719 ハ、 ゆめ…………乳首 じめられただけで、 そんなに足、 擦り合わせて…。
- …おまんこ、 めチンポを入れられたくて、 切なく疼いてるわけ? …? 可愛いね。
720
721
722
723 ハ、 ゆめ。 ここの…? そろそろ? やめ、 ちゃんと触つてあげるね。
- 724
725 ハ、 なーに…? 田隠しが怖いの…?
- 726
727 ……やうだよね。 だつて田隠ししてる? ハリをハリ触られるとか、 分からないもんね…?
- 728
729 ……でも、 ハハコウのめ體験するんでしょ…? ラネージャー、 俺の声が好きいで、 こいつ
730 め體験してやるもんね?
- 731
732 ……え? 耳元で話されたり、 耳の中、 ぐわよぐわよ舐められるの、 興奮する…?
- 733
734 ん…? いつも平等に、 舐め舐めしてあげるからね? ハ…。 (左耳を 10 秒舐める)
- 735
736 ……ああ、 ゆづくつたりして、 顔、 真っ赤になつてるね? …?
- 737
738 ……耳責められるの、 そんなに気持ち良かつた…? (軽く耳にキス)
- 739
740 ……ん、 ゆめ、 ゆめ…。 でも、 一番触つて欲しい所には、 まだ触つてないでしょ…? ほ
741 ハ…。
- 742
743 ……ああ、 ゆづパンツの中、 ぐわよぐわよ濡れて…車のシートめで、 紛失してね? …?
- 744 …? れなん、 押す簡単に入つわや? ハ。
- 745
746
747 ハ、 ゆめ…………ね? マネーシャー、 やうこよ…? 車内に響くふらふら、 おまんこ、 く
748 わきくわきめ體験して…。
- 749

750 ……マネージャーたら、こんなに感じやすい体してるので、本当にオナニーしてなかつた
751 の…?
752
753 ……がわか、俺以外にもいいう事されてたなんて……口が裂けても言わないよねえ?
754
755 ※ヒロイン「や、それでなこ…」
756
757 へ、ふふ、どうだよね?良かつたあ…。
758
759 ……俺もね?最近はライブの準備とかで忙しかつたから、あんまり一人ではしてなかつた
760 けど……。でも、マネージャーの顔とか、声とか、体の柔らかさとか思い出して……一人で
761 何回も、ちんぽ扱いてたよ?
762
763 つ、ああ…い、うやつてビラビラ広げて、クリの皮剥いて、露出させ…。それで、この汁
764 が垂れたおまんこを…。ん…
765
766 へ、ふふ、凄く気持ちよさそう…。……更に溢れてきたマン汁、めぐら舐めてあげるね…?
767
768 ん…。へ、ふふ……じゃあ次は…」のこやらしく勃起してのクリ、尖らせた舌で、舐め転
769 がしてあげる…。ん…
770
771 つ…ねえマネージャー…。おまんこ以外でも、めぐらと気持ちよくなりたいでしょ…?な
772 ら、こちやつて指をいりにして…。
773
774 そう…自分で乳首、弄つて?…そしたら俺が、クリトリス舌でいじめて、イかせてあげる
775 から。
776
777 ※ヒロイン「や、そんなの、恥ずかしい…」
778
779 へ、ふふ……恥ずかしそつて、俺の顔は見えてないんでしょ…?だからひいんだよ、沢
780 山スケべになつてめ…ほら
781
782 へんつ、これだけ吸い上げても、まだマン汁、奥から溢れ出でへる…。…凄いね?中の粘膜
783 がパクパクして、もうイキたがつてゐみたい…。へ…
784
785 へ…ふふ、イイよ?イツでめ…。

- 786
787 へ、まだいけない……へ、なんいつやつて、クリ、舐めるだけじゃなくて…。
788
789 …う、指でGスポットを沢山こじめてあげるから、遠慮せずに気持ちよくなつて?
790
791
792 へ、ん……凄いね?指、おまんこの中でもぐもぐめぐらう締め付けられて、食いわざわれそ
793 んう……。へ…
794
795 つ……そろそろイわたくなつてあたの……へ、おまんこ、ヒクヒクしてね……。
796
797 へ、こひよ、いつて……へ、ほら、俺の舌と、指で…沢山気持ち良くなつて…へ、ほらつ
798 ……
799
800 …へ、これ……潮?…サラサラしてて、おしつこみたい…。…吹いた所、初めて見た……可
801 愛い、マネージャー…。
802
803 …こんな車中で日隠しされて…自分で乳首弄つて、乳首も、すりへりご、ミンミンに勃起させ
804 て、しかも潮吹いてイッちゃうなんて…マネージャーはエッチだね…?…ほら、日隠し
805 外してあげる。
806
807 へ、ふふ……顔もこんなにトロけさせてたんだ…。可愛過ぎるよ、マネージャー…。
808
809 …ん? 服着せて何するの?…決まってるでしょ?
810
811 …これからホテルの中で、まだ潮が滴ってる口こき口に、俺のちんこがち込むの…。分か
812 つた…?
813
814 ふ、逃がさないよ? マネージャー…。……今日はマネージャーに拒否権なんてないんだから、
815 今は足腰立たなくなるくらい、俺とセックスしよ…?
816
817 ……ほふ、お姫様抱っこしてあげるから、早く部屋行いよ…? へ、ふふ。
818
819
820

821

05. 「VTR Cistus *albidus」～| 誓與「つた」へ。『トトロには絶対「べなこ』狂いの愛情表現～

- 822 ※ホテルで朝を迎へる。
- 823
- 824 へ、起めた……？
- 825 ……ねえね、マネーハヤー。
- 826
- 827 へ、やや…そんなに驚かなくていいじやん、初めてじゃないんだから…。
- 828
- 829 ……へ、もう行くの？ そんな想いで…。
- 830
- 831 ※ヒロイン「会社、行かな」と…それに水科君も、仕事…」
- 832
- 833
- 834 へ……。
- 835
- 836 ……あー、仕事…仕事かあ……。
- 837
- 838 ※ヒロイン「急いで…」
- 839 ※ヒロイン、光輝をダットからトロモウする
- 840
- 841 へ、そんなに怒らなこじよ、折角せつかく一人で過^すす朝なんだから…。
- 842 ……へていうか、もう仕事なんて行かなくていいんじゃない…? ……今更行つたひ、みつ
- 843 無駄じやん。
- 844
- 845 ※ヒロイン「ダメよー。」
- 846
- 847 へ……があ、確かに…人に迷惑かけてるのは、良くないけじや…。
- 848
- 849 ……でも、1度マネージャーの為に「はづけじやん…今、いつからホテルの外には出ない方
- 850 がここと思^{おも}うから…。
- 851
- 852 ※ヒロイン「ふ、じつこじや…あわか…」
- 853
- 854

- 855 ……や、 ややや。
- 856 ……や、 ややや。
- 857
- 858 ……何で…。 …ほん、 ロレ見て?・」のリニアスサイトの新着記事…。
- 859
- 860 ※光輝がスマホの画面を見せる。そこにはヒロインと光輝がラブホに入りてふく写真がリー
クされていた。
- 861
- 862
- 863 つ…やや、 ややや、 あはははつ…。
- 864
- 865 へ、 あー、 おつかしゃ……マネージャーのそんな顔、 初めて見たあ…。
- 866
- 867 ※ヒロイン 「そ、 そんな…! 何で、 こんな…」
- 868
- 869 つ、 はは! 何で報道されてるのつ…?
- 870
- 871 それはね……俺自身が、 匿名でマスコミにリークしたからだよ…。
- 872
- 873 ……あの水科光輝が、 マネージャーと恋愛してる、 つ…。
- 874
- 875 や…なーに…?
- 876 ……マネージャーにとのりの報道は…そんなに都合の悪い物だったわけ?
- 877
- 878 ※ヒロイン 「じ…ひ…り…んな事を…貴方のした事、 分かってるの? (顔面蒼白)」
- 879
- 880 つ……一事の重大やくらぶ、 俺が一番分かってるよ…。
- 881
- 882 ……でも、 一刻も早くいりでもしないと、 俺はまた、 マネージャーと距離を置かなきやいけ
- 883 なくなるんでしょ…! ~……それなら俺、 もういいわるしかないじやん…!
- 884
- 885 ……ああ寧々、 もう早くいりするべきだつたんだよ……だつてマネージャーも俺も好き同
- 886 士で、 俺ももう結婚出来る年なんだから、 今すぐにでも…。
- 887
- 888
- 889 ※ピンタ
- 890

- 891 (何が起きたかわからな」とこゝへようじに)
892 痛つて…………え?
893 ……何で。……何で叩いたの? マネージャー……。
894 ……何で?……俺、何か叩かれるような事…した
895
896
897 つ…………何で?—?
898
899 ……何で、謝罪しなくちゃいけないの…? (少し溜めて)……何でマネージャーは、そういう
900 事ばっかり言つて!—?
901 ……俺は昨日、マネージャーが俺と距離を取るのが嫌つて言つたから……だから、いっす
902 るのが一番だと思つてやつたのに…!
903
904 ※ヒロイン「あれは…貴方が好きと言わなければ、貴方が傷付くと思つたから。だから、今
905 までもそつと云つてやつたの…貴方がアイドルを続ける為にも…」
906
907 つ…………え?
908
909 ……俺が傷付くと思つたからつて、それ…どういう事……?
910
911 つ…………何で?……じゃあ全部、あの言葉も、キスも、セックスも……。ガキの頃、一人でやり
912 まくついたのめ……全部……全部、俺を怒らせない為の同情だったの?……全部、嘘だった
913 の?
914 ……ねえ、そんなの嘘だよね!—? 嘘つて云つてよーねえ……
915
916
917 つ…………違う違うつ……! そんなの違う……
918
919
920 つ…………や云々や云々や云々や云々……あー、聞こえなこつ、何も聞こえなこつ……
921 ……そんなの、そんなの全部、何も聞こえてないつ!
922
923 ……はあ、はあ、はあーつ。
924
925 つ…………マネージャーは、ネエネは、俺の事……。金になる道具としてしか、見てなかつた
926 んだ…?

- 927
928えいへや、金になる人形だん思つてたから……扱いやあこん思つてたから、ファンサしつ
929 かりやれとか、もつと態度良くしのとか、レッスンに時間使つて話つてたんだ…-
930
931俺の事、商品だと思つてたから…。俺の事.....えいへじゅこん思つてたから-
932
933 んう…。はあ、はあ、はあ…。
934
935 つ……俺、行かなー…!
936いいから、出ていかない…-事務所にも、もう戻らない…-俺、アイドルなんて
937 辞める…-普通の男に戻つて、ネエネと一人で幸せになるんだよ…-んつ…-
938
939 ※強引なティープキス
940
941 つ……はあ、はあ…。
942
943 つ……つかわいなあ…-もう俺、何も聞きたくないんだよ…-何も知りたくないなんてな
944 いんだよひ…-
945 んつ…-
946
947 ※ヒロインが暴れるバタバタ音
948
949 つ……つ、やだ、やめないつ…-
950絶対にやめないつ、離れないつ…-んつ…-
951 つ……ふう、ふう、はあつ…。
952
953 つ、んつ…-
954
955
956 つ……。嫌つて泣かれてる…やめないよ?
957
958また俺の事、愛してついて話つてくれるおじ…。また、俺だけが一番だつて話つてくれ
959 るおじ…絶対にやめないから。
960
961 ※ 性器を少しだけ挿入
962

- 963 んつ……ほん、もう全部…入れるからね?
- 964
- 965
- 966 「ゴムなんですかわけないだらう!..?
- 967
- 968
- 969 ん、 つ……う、 ぐつ、 ああつ……!(奥まで挿入していく)
- 970
- 971 つ、 あつ……ああ、 はああつ……!
- 972
- 973 つ、 はあ、 はあ、 はあ…。 …つ、 ああ、 んつ……!
- 974
- 975 つ、 ああ…気持ちこころ…。 ……気持ちいよいよ、 ネエネ…。 つ、 ああ…ああつ…くつ、 ああ
- 976 ……!
- 977
- 978 ん、 んつ、 ああ、 ああ…。
- 979
- 980 つ……ねえ、 ネエネ?……こつまで、 俺を否定するつゆうなの…?
- 981
- 982 つ……つ、 早く俺を、 受け入れてよ…。 つ、 前にみたいに、 ガキのときみたいに…!
- 983 つこつのゆうに、 俺をつ…。
- 984
- 985 つ……つ、 やだよ、 やめないつ……今更、 やめたりなんつ…しなこつ…。
- 986 つ、 はあ、 はあ……つ、 ゆう、 ゆう。
- 987 つ……わづ、 終わりだつて囁うなる…。 がた、 離れ離れに、 なる、 へんこならあつ…。
- 988
- 989 (首に手をかける)
- 990 つ、 う、 つづつつ…。
- 991
- 992 (首をしめる)
- 993 つ……つ、 つ、 ああつ…んんつ、 ん…。
- 994
- 995 つ……つ、 ああ、 はあつ!……気持ち、 いいつ!
- 996 つ、 あつ……つ……ん、 首締めながら、 するの……すんくふくつ…。 つ、 ああ、 あああ
- 997 あつ…。
- 998

- 999 ※激しくピストン
- 1000
- 1001 つ、はあ、はあ、はあ…つ、ん…。
- 1002
- 1003 つ……マネージャー、声…出ないの……?
- 1004
- 1005 ……つ、はは、あはは、あははつ…………つ、可愛い、可愛いよ?・マネージャー….
- 1006 つ…顔、真っ赤で……何も話せてないの、凄く、凄く可愛い…つ…あは、あはははつ、
- 1007 茄子でタコみたいつ!
- 1008
- 1009 かわいい、ネエネ……。苦しいよね?・大丈夫だからね……?
- 1010
- 1011 かわいい!.
- 1012
- 1013 チンポでガン突きしながらあ……、ネエネのお尻の穴も触つてあげるね。
- 1014
- 1015 何ビクビクしてるので……?・女の子だからあ、生ちんぽでレイプセックスされながら、ケツ
- 1016 の穴指入れされるの怖い?・だめつ♥ネエネのまん汁……、ローション代わりにしてえ……
- 1017 ケツ穴に、指、入れちゃうね?
- 1018
- 1019 恥ずかしいよねえ、女の子だもんねえ……。自分が拾つてきて、丹精込めてトップアイドル
- 1020 に育てようとした子に、けつまんこ指でほじられながら、首絞め生ちんぽ、レイプセック
- 1021 スキメれるとか……、屈辱だよねえ……(笑)
- 1022
- 1023
- 1024 ねえ?すつじょ、クリ勃起してる(笑)分かるう?(笑)生ちんぽピストンキメられながら、
- 1025 アナルに突つ込んだ指でえ、腸壁側からあ、マンコの壁わょうくわがわ、指でコリコリつて、
- 1026 じじかれるのそんなに気持ちい?
- 1027
- 1028 ネエネのクリトリス、ヒクヒクヒクつて(笑)ビンビンに勃起してえ、男の子のチンポみ
- 1029 たいになつてるよ?(笑)恥ずかしいよねえ、女の子なのに、ネエネのクリトリス、クリチンポ
- 1030 になつちやたねえ
- 1031
- 1032 ……ナルの指攻めとクリチンポ攻めしてあげるね(笑)
- 1033

- 1034 ネエネのまん汁ローションでえ、ケツ穴に指入れて、グチュグチュグチュ、グチュグチユ
 1035 グチュつて。クリチンポもシコシコシコシコ、シコシコシコシコ、つて
 1036
- 1037 ねえ……、変態セックス感じてんじやん？何回もイってんじやん（笑）
 1038
- 1039 ああ、その顔やつぱい、ゾクゾクする。またチンポ、ネエネの中で「チーチッ、チーチッ
 1040 いつて、大きくなつたの、分かつた？
- 1041
- 1042
- 1043 つ……はあ、はあ…。う、ネエネ、ネエネう…！
- 1044 う、お願い…。俺と一緒に……壊れて？う、俺と一緒に……う、一つに、なつて…？
 1045 はあ、はあ、う…あ、あああ…う…う、あ、出ぬう…出ぬ、う、あ、あああ…う…
- 1046
- 1047 ※射精
- 1048
- 1049
- 1050 つ…はあ、はあ、はあ…。
- 1051
- 1052 ん、う…
- 1053
- 1054 う、はあ…。
- 1055
- 1056
- 1057 ねえ、マネージャー…。
- 1058
- 1059 ……俺、マネージャーとの結婚報告…」
 1060
- 1061 ※ヒロベイ「やめ…」
- 1062
- 1063 う……知つてたぶ、そつやつて詫びだらうなつて事は…。
- 1064
- 1065 ……なん、おひマネージャーを、俺の子種で孕ませるしかないのかな…。
 1066
- 1067
- 1068

- 1069 へ……りうして、濡れてない所に無理やり突っ込まれて、自分勝手に搔きぶられて、首締め
 1070 られて子宮にチンポ汁、ビュービュー、ビュービュービュービューってえ、中出しされてイ
 1071 ツちやう変態なのに…。
- 1072
- 1073 ……なのに、まだそんなに抵抗するんだ……?
- 1074
- 1075
- 1076
- 1077 ねえ、ネエネ…。…………れ、舐めて?
- 1078
- 1079 嫌つて言つたら、今すぐマスク…に電話かけて…マネージャーとの結婚報告、しちやうよ?
- 1080
- 1081 ※フェラ音
- 1082
- 1083 つ……ん…あつ。は、あつ…んう…。(嬉しそうに) へ……おやか、本当にしてくれるなんて
 1084 …ん、ああつ。
- 1085
- 1086 つ……あ、舌……熱くて、絡み付いて、気持ちいい……。へ、もひょ…根元扱いて?…先つ
 1087 ぽ、舌で吸つて?
- 1088
- 1089 ん…、つ、あ、ああ…ん…つ…!
- 1090
- 1091 ゆ……はあ、はあ…。つ……ねえ、ネエネ?……ネエネ今までいつ感じの事、頼んでも
 1092 してくれなかつたよね…?
- 1093 つ…なのに、仕事の話を出すと…りうやつて、何でもしてくれるようになるんだね…?ホ
 1094 ント仕事のためなら、何でもする変態メス豚マンコなんだからつー?…。
- 1095
- 1096 ……俺以外の男にこんなことしてない…?フェラとか、ディープキスとか……、仕事取つて
 1097 くる時、身体とか使つてないよね…?
- 1098
- 1099 ……ネエネほんとうに、綺麗で、可愛いから、他の男に狙われる…思ふ心配で心配で……。
 1100 ほんとう、んんつ…!
- 1101
- 1102 ※ヒロイン「違う…」
- 1103
- 1104

- 1105 つ……何? 口、離せなこじよ……。
- 1106
- 1107 つ、今から、喉、使うんだからつ……!俺専用の口マンコオナホ……!
- 1108
- 1109 つ、ああ……
- 1110
- 1111
- 1112 つ、う、う……ああつ……ん、ぐつ…………つ、喉の奥…ヤベい……ネコネを、大好きな女な
- 1113 のに、モノにみたひに、オナホみたひに喉使つて、無理やつチンポしゃぶらせてね……。
- 1114
- 1115 ああやつばあ……。腰止めらなつ……。やつべえ……。ネコネの……ハマロマノロ、ヤジ
- 1116 最高。マジハマル……。他の女とかヤジ無理……。ほつつんと、ネコネが世界で一番、最
- 1117 高……大好き。
- 1118
- 1119 ん……はあ、はあつ……。つ……辛そうな、顔………つ、すうじへ…可愛いよ?・ネコネ……
- 1120
- 1121 ※近くのスマホを手に取る
- 1122 ※スマホの操作音(ピュ、ピュ、とこう感じの電子音)
- 1123
- 1124 ん、んつ……
- 1125
- 1126 つ……つ、はあ、はあ。つ……何口離せうししてねの……?・俺、まだイッてないでしょ……?
- 1127 つ……ほら、早く……俺専用の喉マンコ締め付けて、年下チンポしゃぶりいれで❤
- 1128
- 1129
- 1130 マネージャーなんだから、アイドルの虹へいじ、聞かなことね?
- 1131
- 1132 つ、あ、ああつ……。つ……やうだよ……。つ……イカせてくったら、もう何も言わないからつ……!
- 1133 つ……だから、電話終わるまでは…。……口の中で、出させでへん、んんつ……。
- 1134
- 1135 やう、やう…
- 1136
- 1137 つ……
- 1138
- 1139 つ……ネコネ、何で泣いてるの…?(辛そうに)つ……泣きたひのは、俺の方だよ……ん、ん
- 1140 んつ…….

※よや行やムーンに戻り、マブロムに電話する

1142
1143
1144
1145 ハ…おお、エーハー…や、はざー超で分かっせしだ…へ…はー、水料本人だ。
1146
1147 ハ…おー、ルハジタヌ…~ / 体…何処で写真たへー、撮ひだへいかあ…?
1148
1149 ハ…ルハ…つか…。……じゅ、ハ」
1150
1151 ハ…ア」は、俺じゃだこ…じゅかね。
1152
1153 ハ、ぬ…。ハ、本物、トカハシキ…。
1154
1155 …サザキ、壁のハハグ終わつた、やー、擦に擦ひトカフダム…。ハ…事務所に聞かは、ハ…
1156 からサザキ…。
1157
1158 ハ…ルハジタヌヘ、壁じゆ、壁じなこ…費方達、次第トカム…。…じゅ、ゆし本物じゆ
1159 なかつたム…費方達、大変な事にたまゆるこやなこへー、壁ひただむか…。
1160
1161
1162 ハ、本人は、相好しハシ…。
記事に、書こうトカ…。……俺が、壁のま…。ハねだむか。じゅ…。
1163
1164 ※スマホ通話終わり
1165
1166
1167 ハ…はー、はー、はー、あー、あー、あー、我慢出来なー…。
1168
1169 ※3秒の間
1170
1171 ハ…出ぬ…。…ハ、あー、出すよ?・ネエネー…。
1172 ハ、あー、あー、あああああ…。…ハ、あー、
1173
1174
1175 ハ…はー、はー、はー…。ハ。
1176

- 1177
1178
1179 ネエネ、イラマチオしてくれて、ありがとう。苦しかったよね?
1180 つて、ネエネとキスしたら、俺の精子の味す「v」にする(笑)すv)こね (笑)
1181
1182
1183
1184
1185 ※ヒロインキスを払い除け 「う、えいしょ…」
1186
1187
1188 う…何で、庇かばつたのかって…?
1189
1190 う…ああ。何で…何でだろうね?俺にも分かんない…。
1191
1192 う、最初は、本当に、報告…しようとしてた…。(少し溜めij)…でも、おへいひやんのが
1193 一番いいか分からなくて、ああ言つた…。
1194
1195 ……じゃせあんなの、焼け石に水の発言だけ…。でも、否定してるうて、言うだけ言わな
1196 こと…つて、思ったのかもしれない…。
1197
1198 う…。俺たつて…もう全部終わらせた…。(少し溜めij)…何もかも捨てて、大好きなネ
1199 エネの事閉じ込めて、ずっと一人のありでいたい…。
1200
1201 …でも、ネエネは…(少し暗く)俺の事、同情で愛してくれたんだよね…?
1202
1203 ※ヒロイン「それは…」
1204
1205 う…うん、否定しなくてもいいんだよ…?
1206
1207 俺…マネージャーを好きでいらっしゃる…。マネージャーに、ずっと近くで見守つて貰つて
1208 ……。凄く、凄く幸せだったから…。
1209 ……だから、マネージャーの悲しがる顔なんて見たくなくて、きらいにしたんだよね…?
1210
1211 ……良かったよ、報告なんてしなくて。

- 1212
1213 へ、 マネージャー…。
1214
1215 ……酷い事、 沢山して…、「めんね?……一緒に、 事務所に謝りに行こう…?」
1216
1217 ……それで、 僕達……。元の関係に、 戻ろう…?
1218
1219 ※ヒロイン 「それで大丈夫なの…?」
1220
1221 ……大丈夫だよ?……僕の事は、 もう心配しないで?。
1222
1223 ※ヒロイン 「本当に?」
1224
1225 ……うん、 本当。
1226
1227 ……俺、 同情でも、 仕事の為でも…。
1228
1229 ……マネージャーに、 好きって言つて貰えて…本当に幸せだったから。
1230 ……だから、 もう大丈夫だよ。
1231
1232 ……うん、 分かったよ…。
1233
1234 ……じゃあ、 これからは、 男としての俺じゃなくて…。(少し溜めて)……アイドルとしての
1235 僕を、 沢山愛してあげてね?
1236
1237 ※ヒロイン 「勿論だよ」
1238
1239
1240 うん、 ありがとう…。
1241
1242 ……最後まで大好きだったよ、 マネージャー…。(軽いキス1回)
1243
1244
1245

06 Gerbera 「ト、ハローは鳴り止まない」 ~アナタへの想い。そして感觸の「形」~

- 1247 ※トマスコミに恋愛騒動がリークされ、一時は活動を休止する間際までいたが、漸くアイ
1248 ドル活動を再会。
- 1249 ※ライブのアンコール前。光輝をステージに送りだしヒロイン(マネージメント業務を外さ
1250 れている)、不穏なものを感じ、光輝に話しかける。
- 1251
- 1252 ※歓声(キャー、とうう感じの)
- 1253 ※アンコールに応え、ステージに戻る水谷
- 1254 ※足音
- 1255
- 1256 へ、マネージャーへ……じゃなくて、もうスタッフさん……だったよね。
- 1257
- 1258 ……あれから、会えると思わなかつた…。一体どうしたの? こんな所で。
- 1259
- 1260 へ、マネージャー、何かあったの? ……俺、もうアビアンコールだから、あんまり時間が無
1261 いんだけど…。
- 1262
- 1263 ※ヒロイン「大丈夫?」
- 1264
- 1265 へ……大丈夫かつて、わざわざ心配して来てくれたの? ……ありがとうございます。嬉しいよ。
- 1266
- 1267 ……でも俺、もうマネージャーの事は吹っ切れたし、大丈夫だよ……ライブだって後はア
1268 ンコールだけだし、スタッフも切れてないし、これまで上手くやれてたでしょ?
- 1269
- 1270 ※ヒロイン「ふ、ええ…心配だったから。でも、大丈夫そうね?」
- 1271
- 1272 ……うん、大丈夫。…それに俺、まだいやつてアイドルとしてステージ立てるの、凄く嬉
1273 しいから。
- 1274 ……だから、最後まできみへんやねよ、自分自身の為に。(少し溜めて、ステージを見て)……
- 1275 ああ、もう出番だ。行かなきゃ…。
- 1276
- 1277 ※ヒロイン「行つやんこしゃべ」
- 1278
- 1279 うん、行つやんね…。
- 1280

- 1281 ……マネージャーおや、今田くんは俺の事……一番近くで、しっかり見てよな。
- 1282
- 1283
- 1284 …じゃあ、行ってやがやー。
- 1285
- 1286
- 1287 みんなー、アンコールありがとうー……俺、またいやしてアイドルに戻つて、皆の前でステージに立てるの、マジで嬉しそよ……。
- 1288
- 1289
- 1290 …何もかも、皆のおかげー本当にありがとうー……最後の曲『アンコールは鳴り止まない』……アンコールまで、最高に楽しんでこーゼー。
- 1291
- 1292
- 1293 ……でも、アンコールの曲歌う前に、少しだけ、皆に聞いてもらいたい事があるんだ……。
- 1294
- 1295
- 1296 までは、皆への感謝……。
- 1297
- 1298 …ほら俺、今からちょっと前に、当時のマネージャーとの熱愛報道があつたでしょ……?
- 1299
- 1300
- 1301
- 1302
- 1303
- 1304
- 1305
- 1306
- 1307
- 1308
- 1309
- 1310
- 1311
- 1312
- 1313
- 1314
- 1315
- 1316
- ……三年前のユニット脱退騒動とか、事務所の退所とか……。本当色々、皆に心配かけてるのに、まだいっしょして沢山の人がライブに来てくれて…応援してるので喜んでくれて…俺、本当に嬉しいよーありがとうー……！
- …………それでね、今日、俺は…。
- ……俺、水科光輝は…。皆に、本当の事を言おうと思つて、準備してやめたんだ。
- です!)
- ※芸能事務所のスタッフ「止めろー」という指示が出る。
- …………止めんなー誰も止めんじゃねえよ……俺に近付くなー！
- …………はあ、はあ、はあー。
- …………今俺を止めたら……今すぐこのカッターデ…自分の首刺して、死ぬから。

1317 つ…………俺は、水科光輝は、8歳の頃、マネージャーにスカウトされ、アイドルになつて、
1318 活動して……。……でも色々あつて、16歳ハロになつた…。

1319

1320

1321 ……ソロになつた時は、もうステージに立てないかもって思つた…。……だから今、いはし
1322 てステージに立てる事が、凄く幸せで、奇跡だと思つてゐ…。

1323

1324 ……だけど俺、もうダメなんだ……だつて、もう俺の傍には、大好きなマネージャーが
1325 いないから………。

1326

1327 つ……。

1328

1329 マネージャーはね…? 俺が、マネージャーにセクハラしてる社長を殴つて、ユニット脱退を
1330 せられて、事務所も辞めさせられて、アイドルやめようとしてた時つ……。自分も事務所を
1331 やめて、路頭に迷つてる俺を、ソロに戻してくれた…。

1332

1333 ……もう一度輝けるつて、一番のアイドルになれるつて、俺を……俺なんかを信じて、もう
一度チャンスをくれた…!

1334

1335 つ……だから俺、マネージャーの為に頑張つた……四六時中、ネットである事ない事書かれ
1336 ても、中傷されても、頑張つて、必死にステージに立つてた……。

1337 ……だつて俺、マネージャーの事が……大好きだつたからつ…!

1338

1339 でも……きつとマネージャーは、俺が弱かつたから…。ワガママだつたから、俺の言つ事…
1340 聞いてくれてたんだよね?

1341

1342 ……俺に好きつて言わないと、俺がダメになつちやうから…だから、嫌でも好きつて言つて
くれてたんだよね…?

1343

1344 それなのに…なんか俺、沢山勘違いしちゃつて、『めんね…?

1345 ……マネージャーに愛されてるなんて、1ミリでも思つて、『めんね…』(5秒程泣く)

1346

1347 つ……でも俺、もう嫌なんだよ…! もう、頑張れないんだよ…! こんな仕事、も
1348 うしたくないんだよお…!

1349

1350 つ……あへ、辞めたいよお…! マネージャーに愛されないなら、もう生きる意味なんてない
1351 んだよお…! ああああ…!

1352

- 1353 (カツターを振り上げる)
- 1354
- 1355 ※刺し音
- 1356
- 1357 ※痛み
- 1358 つ……ぐ……つ、あ……-(口から血を吐く)げほ、げほつ……つ、ひゅー、ひゅー…。
- 1359 (力を入れてカツターを突き刺そうとする)
- 1360 んつ、んんんつ…-(突き刺す)
- 1361
- 1362 ※刺し音
- 1363
- 1364
- 1365 つ、は、はせ…あせせせ…はせつ…。
- 1366 (息を絶え絶えに)
- 1367 つ、はあー、はあ、はあーつ…。
- 1368 (歌のワンフレーズを歌 バラード)
- 1369 う、アンコール、が、なりやま…な、ふつ…つ、僕、は、君、をお…。
- 1370 (途中で血を吐く)
- 1371 つ、はあ、はあ…ゲホッゲホッ!
- 1372 (力を入れて刃物を突き刺さそいする)
- 1373 ん…んんつ、んつー(突き刺す)
- 1374
- 1375 ※刺し音×2
- 1376
- 1377
- 1378 ゲホ、ゲホ……。つ、ああ～…ん、ん、し…。…俺、輝い、べ、ぬ…。
- 1379
- 1380 ※刺し音
- 1381
- 1382 ツ、ゲホツ…、コホツ…-(変な感じの鳴き漏らす)つ、ひゅー、ひゅー…。
- 1383
- 1384 つ…マネーシャー、見てる…?俺、輝いてる…?
- 1385
- 1386 ……輝い、べ、るよね…?マネー、シャー…。
- 1387
- 1388 ※一呼吸の間

1389 ※じゃらし倒れる

1390

1391

1392 はあ、はあ…。…でも俺、ホントは…マネージャーだけの、アイドルに、なりたかつ…だ。

1393

1394 終

1395

1396

1397

1398

1399

1400

1401

1402

1403

1404

1405

1406

1407

1408

1409

1410

1411

1412

1413

1414

1415

1416

1417

1418

1419

1420

1421

1422

1423

07. ifEND 「豊吉もナナトロウム」～廻輪病室に一人もあり。何も起りがないハズもなく…

1424

1425 ※病院内で手術を受けた光輝の元に、ヒロインがやつてくる。

1426

1427 ※病院の廊下を歩くヒロイン

1428 ※ヒロイン、水科の入院してる個室に入り、カーテンを開く

1429

1430

1431 へ……マネージャー?

1432

1433 つ……うん、もう大丈夫だと思つよ……何か、三日も寝てたみたいだけど……あんまり傷
1434 が深くなかったから、く一きみたし……。

1435

1436 つ……何で泣くの? そんなに泣かないじよ…。マネージャーは、何も悪くないでしょ…?

1437

1438 うん…。だつて、ライブダメにしちやつたのは、俺の方だから…。

1439 1440 つ……だから、マネージャーも責任感じずに、早くこりから出でていった方がいいよ…?

1441 1442 ……じゃなこふ、こり…直ぐに写真、撮られちやうから。

1443 1444 ふ…怒つたマネージャー見るの、何か久しぶりだね?…懐かしいや。
1444 ……でも俺、ホントに気を使って貰わなくとも、いいんだよ…?

1445 1446

1447 1448 ……だつて俺、今はほんとに犯罪者のような物だから…。

1449 1450 つ……だから、今はそういう扱いの方が、俺にとつては似合つてのかなつて…。

1451 1452 つ……だつて俺、ファンの人達の前で、あんな事しちやつたんだよ…?
1451 ……ファンの人を、応援してくれた人を、あんな形で冒涜しちやつたんだよ…?

1453 1454 1455 1456 1457 つ……だから、俺には死んで詫びる事くらいしか思いつかない…。もう俺は、生きても
事自体が罪なんだよ…!

- 1458 …もう生きてく事も、誰かを愛する事も、もう嫌なんだよ……。
- 1459
- 1460
- 1461 …ねえ、マネージャー……?……何で俺の腕は、こんなに変な管が沢山ついてるの……?
- 1462 ……ねえ、何で俺の腹は…首は…。こんなに縫い跡だらけで汚いの…?
- 1463
- 1464 ※ヒロイン「そんな事ない!」
- 1465
- 1466 つ、う、うううつ、うう…。
- 1467
- 1468 つ……綺麗とか、そんなわけないじやん…。……もう俺を愛してくれる人なんて、誰一人居ないんだよ…。
- 1469
- 1470
- 1471 つ……ああ、死にたい。消えたいな…。
- 1472
- 1473 ……こんな事なら、生まれてくるんじゃないなかつた…。
- 1474
- 1475 …首、刺した時ね…?
- 1476
- 1477 ……何か、色んな事が、頭に浮かんだの…。
- 1478 ……走馬灯って、いうのかな。何か熱くて、痛くて、感覚無くなりながら……色々な事、思
- 1479 い出してた。
- 1480
- 1481
- 1482 ……ほら、俺…。昔から、誰にも期待されてなかつたじやん…?
- 1483 ……家族は病気の弟に付きつきりで、俺の事は常に二の次で、全部後回しにされてきてさ…。
- 1484 結局弟の看護あるからって、母親に児童養護施設入れられた。施設はホントクソみたいな場
- 1485 所で、女顔だからって、ひどいじめばかり受けてた。年上の子からはボコボコに殴られる
- 1486 し。
- 1487
- 1488 いつも、近所の公園で…それで、ネエネに公園で見つけてもらつて、事務所の養成所に入れ
- 1489 ておられて。母親に俺がアイドルやるつて言つた時も、弟の病院代が大変だから金かけるな
- 1490 つて…弟の事ばかりだつた。
- 1491
- 1492
- 1493

1494 ……だからね、ネエネにスカウトされて、アイドルやれて……。……俺が誰かの一番になれるって事が、本当に嬉しかったんだ……。……でも、そんな大切なファン達に、俺は、一番
1495 最低な事……しちゃったから。

1497

1498

1499 ガキの頃、一緒に合宿所で過^くした日覚えてる？俺がふざけ込んでるとか、ネエネ時々、
1500 合宿所から連れだしてくれて。喫茶店でパフェとか、ソフトクリームとか、ホットケーキと
1501 か。美味しいものたくさん食べさせてくれたり。ネエネも駆け出しだったから、絶対お金な
1502 いのに、無理してくれて……。

1503

1504 ゲームセンターで一緒にクレーンゲームしたりとか。本当に楽しかった。俺って、家族の思
1505 い出も友だちの思い出も、ほつと何にかないからわ(笑)

1506

1507

1508 ほんとうに、救われたんだ。この世界に居ても、いいもあるんだな。幸せでいいう
1509 ことなんだな、って。

1510

1511 マネージャー、

1512

1513 ……ネエネが本当のお姉さんみたいで、嬉しかった。

1514

1515 あのじか、デビューもまだだったから、レッスンばかりで、まだ時間あつたから、セックス
1516 もしあくつたよね(笑)

1517

1518 ネエネつたら、ガキ相手の俺に大人のテクニック使いまくって(笑)性癖歪んじやうよ、ホン
1519 ト(笑)

1520

1521 で、そつからデビュー決まって、ネエネつて呼び方禁止されて。

1522

1523

1524 『今日からネエネつと呼び方は禁止です！わたしのいひば、マネージャーつて呼ぶいひー』
1525 なんぞ。

1526

1527 ひどこよね、急に突き放して。

1528

1529

- 1530 ネエネがセックスせてくれなくなつて、何人も他の女とセックスしてみたけど、ちーーー
1531 ーーつとも、気持ちよくなかった。
1532
- 1533
- 1534 俺つてやつぱ……、ネエネじゃないし……、ダメなんだなあっヒ……。
- 1535
- 1536
- 1537 ……ん? やつから何やつてるかつて……?
- 1538
- 1539 つ……そ、うだね? ……いのシーツで、首吊れないかなつて、思つて…。
- 1540
- 1541 つー……どうして? なんで奪うの…?
- 1542
- 1543 ※ヒロイン 「やんな事しなヒド…」
- 1544
- 1545
- 1546 つ、やだ……返してよ、それ…!
- 1547
- 1548 ……俺、それで死ななくちゃいけないの……だから、返して…?
- 1549
- 1550 ※ヒロイン 「大切な水科君が死ぬのを見てるだけなんて、私には出来ない…!」
- 1551
- 1552 つ…大切だなんて、また嘘なんでしょ?
- 1553
- 1554 ……だつて、本当に俺の事が大切なら、俺の事…死なせてくれるもん……そのシーツ、
1555 俺に返してくれるもん…!
- 1556
- 1557 ※3秒の間
- 1558
- 1559 つ、つ、つ、つつ! ……。やだよお……。もう死にたい、死にたい、死にたいんだよお……。
- 1560 う、ううううう…。
- 1561 つ、はあ、はあ……。
- 1562
- 1563 ※泣き終わった後、ヒロインから光輝の目にキス。
- 1564
- 1565 …… つ、べ……? ネエネ!?

- 1566
1567
1568 (混乱) へ……ふ、 ふわふわ逃げるのへ……。何で…田玉に、 キスなんて……。
1569
1570 (再び舐められそうになり) へ、 あへ、 やめへ……。
1571
1572
1573 (眼球を舐められ、 少し苦しそうに)
1574 へ、 んう へ……ん、 うう、 ああへ……。
1575
1576
1577 つ……痛いよ、 ネエネ……そんな、 めん玉…舐められるのなんて……。 へ、 ううへ、 やだ
1578 あへ……。
1579
1580 つ、 はあ、 はあ……。 ……はあ。
1581
1582 つ……何で~……何で、 僕の田玉なんか、 舐めたりしたの…?汚いよ……。
1583
1584 ※ヒロイン 「水科くつの」 が大切だから、 涙を見たくないの」
1585
1586
1587 つ……なにそれ、 変なの……。
1588
1589 つ……俺の涙が見たくないなんて、 変な理由…。
1590
1591 つ……ねえ。 ネエネは……俺を死なせない為なら、 何でもするつて……。 そういうつもりなん
1592 だよね……。
1593
1594 ※ヒロイン 「べべべ……」
1595
1596 ふーん、 そつか…。 ……なら、 今からやつと…俺とセックシードよへ……いいやしょ?
1597
1598 つなーんでね…? (……) めん、 変な事言つて…。 …今の、 悲れて…。
1599 (服を脱ぎ始めるヒロインに気付いて) へ…。
1600
1601 ※ヒロイン、 服を脱いでいく

- 1602
1603 へ、ヌヌヌ……。……向ぐ、俺の膚ふの聞こえ、脱շダメの……?
1604 めやか…本当に、やるつあつなの…?
1605
1606
1607 ※ヒロインがベッドに乗り上げる
1608
1609
1610 つ……分かった。(少し溜め?)……なら俺も、適当に脱がせよ…?
1611
1612
1613 へ、ありがと…。……ヌヌヌ、今日は一段と綺麗だね?
1614
1615 ※ヒロイン 「やうかな?」
1616
1617 ……うん、綺麗だよ?
1618 何か……生きてる人って感じが、すね…。
1619
1620 ※ヒロイン 「なら水科君は生きてなごの~。」
1621
1622 ……うん、俺はね…。
1623
1624 ……あつ一回死んだから、生きてなごの…。
1625
1626 ※ヒロイン 「それひど…」
1627
1628 ……そ、俺…死に損ないの木偶の坊なの……。
1629
1630 んう…。
1631
1632 ※性器に触れる
1633 ※ヒロイン 「おへ生やだくこと恥じやうの?」
1634
1635
1636

1637 つ……分かんない、分かんないよ……。…でも、もう生きていたいとか・生きなきゃいけないとか、そういうの…押し付けられたくない…。
1638 1639 つ…でも…エエネの手、気持ちいいよ……。

- 1640
1641
1642 つ、ん、んう…。
1643 つ…何か嫌だね?…こんな時でも、反応するの?…。(少し溜めて)…それとも、最後だからって、種、残そうとしてるかな?…?
1644 1645 つ…だったら俺、凄く浅ましいや…。
1646
1647 ※性器から手を離す
1648
1649 つ、ん…。……あう、 irechayau no …?
1650
1651 ※ヒロイン 「…ダメかな?」
1652
1653 つ、ううん、大丈夫…だけど…。
1654
1655 つ…ああ、でも手、握らせて…?
1656
1657 ※性器に性器を押し当てる
1658 ※ヒロイン 「大丈夫?」
1659
1660 つ、大丈夫…。
1661 つ…俺は、もういいよ…?
1662
1663 つ…ほら、俺のちんぽ…早くエエネの中に、入れさせて…?エエネといふと…あへ、
1664 へソにつくづく、ちゃんと^{そり}反り返つて…!
1665 つ…
1666
1667 つ…あ、ああつ…エエネの中…やっぱ、最高に気持ちいい…。どんな女よりも。…あへ、
1668 ダメになりやう…。
1669
1670 ※ゆくべりュストン
1671

- 1672 つ、はあ、はあ、はあーつ。
- 1673
- 1674 ん……つ、気持ち、いいの……何か、怖いよ…。つ、怖くて…もう、やだよ……。つ……氣持ちいいって、思うの…生きてるつて、感じぬの……う、やだつ……。
- 1675
- 1676 つ……ああ、もう、嫌い…—…ネエネの、事も…自分の、事も……。みんなみんな、嫌い…大、嫌い…—…ん、あああ…!.
- 1677
- 1678 つ……はあ、はあ。つ……ネエネ、これ終わつたら…絶対…ピル、飲んでね……?
- 1679
- 1680 つ、ネエネの、中に…俺の遺伝子なんて、一滴も…残しちゃ、ダメだからね…? つ、ん、ん
- 1681 つ……つ、ああ…!.
- 1682
- 1683
- 1684 つ…はあ、はあ…!
- 1685 つ……もう、いく…—…もう、出ちやう…—…つ、ネエネの中で、出しちゃうよお…!(射精)…
- 1686 つ、は、あつ、あああ…!
- 1687
- 1688 ※射精
- 1689 つ……はあ、はあ、はあつ…。
- 1690 つ……もう、ダメ…。つ、はあ、疲れ…た。
- 1691
- 1692 つ……ねえ、ネエネ…。
- 1693 嫌じや、なかつたら…朝までいいに、いくれる…?
- 1694
- 1695 ※ヒロイン「うん、貴方がそつ[[口]]へなら。」
- 1696
- 1697
- 1698 うん、ありがとう…。
- 1699 つ……俺、ネエネがずついいにこてくれるなん…。あいつ…まだ生きられる気がするんだ。
- 1700
- 1701 ねえ、ネエネ…。
- 1702 つ……あのね、俺…。もう一つだけ…お願いがあるの。
- 1703
- 1704 ※ヒロイン「何?」
- 1705
- 1706 つ……あのね、その…。
- 1707

1708
1709 ……俺が、眠るまでも……手、握つてやしてくれる……?
1710
1711
1712 それで……嘘でもいいから、愛してねよハレ……虹の続けてくれる?
1713
1714 1715 ※ヒロイン 「勿論だよ」
1716
1717 つ、ありがと……。……俺、今日はやっと静かに眠れそうだよ。
1718
1719
1720 1721 ……うん、おやすみ、ネエネ……。
1722 1723 1724 1725 1726 1727田が覚めたら、俺も、ネエネも、周りも、世界も……。全部全部、あの頃に戻つてた
らここのね……。
.....おやすみ、ネエネ。……愛してねよ……。
END